

**製品名: ABCC13 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab06410**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	31kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ABCC13
別名	ABCC13; C21orf73; PRED6; Putative ATP-binding cassette sub-family C member 13
遺伝子 ID	150000.0
SwissProt ID	Q9NSE7
免疫原	抗血清はヒト ABCC13 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 56-105

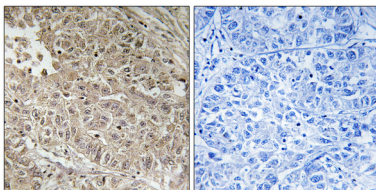
**背景**

ATP 結合カセットサブファミリー C メンバー 13 (擬遺伝子) (ABCC13) ホモサピエンス この遺伝子は、ATP 結合カセット (ABC) トランスポーターをコードする遺伝子スーパーファミリーのメンバーです。ABC タンパク質は、細胞外膜および細胞内膜を介して

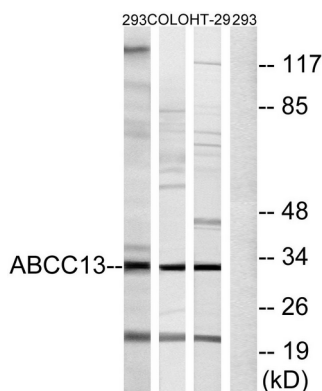
様々な分子を輸送します。ABC 遺伝子は 7 つの異なるサブファミリー (ABC1、MDR/TAP、MRP、ALD、OABP、GCN20、および White) に分類されます。このファミリーメンバーは、多剤耐性に関与する MRP サブファミリーの一部ですが、ヒト遺伝子座は現在、機能的な ABC タンパク質をコードできない擬遺伝子であると考えられています。選択的スプライシングにより複数の転写バリエーションが生じますが、すべてのバリエーションが完全に解明されているわけではありません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],代替製品: 一部のアイソフォームは実験的確認が不足している可能性があります,注意: サブファミリー C の ABC トランスポーター関連配列を含みますが、ウォーカー A、ウォーカー B、およびシグネチャー C モチーフを欠いているため、機能しない ABC トランスポーターです。異なるリーディングフレームで cDNA を翻訳すると、シグネチャー C およびウォーカー B モチーフを含む 93 アミノ酸ペプチドが予測されますが、ウォーカー A モチーフは予測されません。,誘導: 特定の白血病細胞では、細胞分化によってダウンレギュレーションされます。,類似性: 結合タンパク質依存性輸送システム透過酵素ファミリーに属します。,類似性: 1 つの ABC 膜貫通型 1 ドメインを含みます。,組織特異性: 胎児肝臓および胎児脾臓で最も高い発現が見られます。成人では、上行結腸および横行結腸で最も高いレベルが見られます。脳、胎盤、肺、肝臓、膵臓、卵巣にも発現しています。骨髄細胞では、末梢白血球よりも数倍高いレベルを示します。

## 研究分野

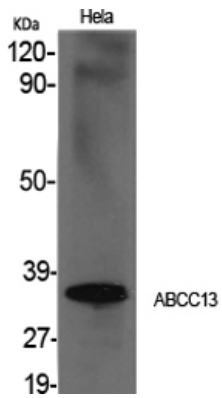
## 画像データ



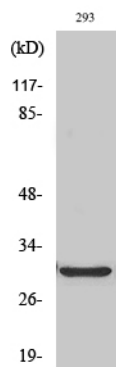
ABCC13 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝臓組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



ABCC13 抗体を用いた 293 細胞、COLO 細胞、HT-29 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



ABCC13 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。



ABCC13 ポリクローナル抗体を使用した HT29 細胞のウエスタン ブロット分析。